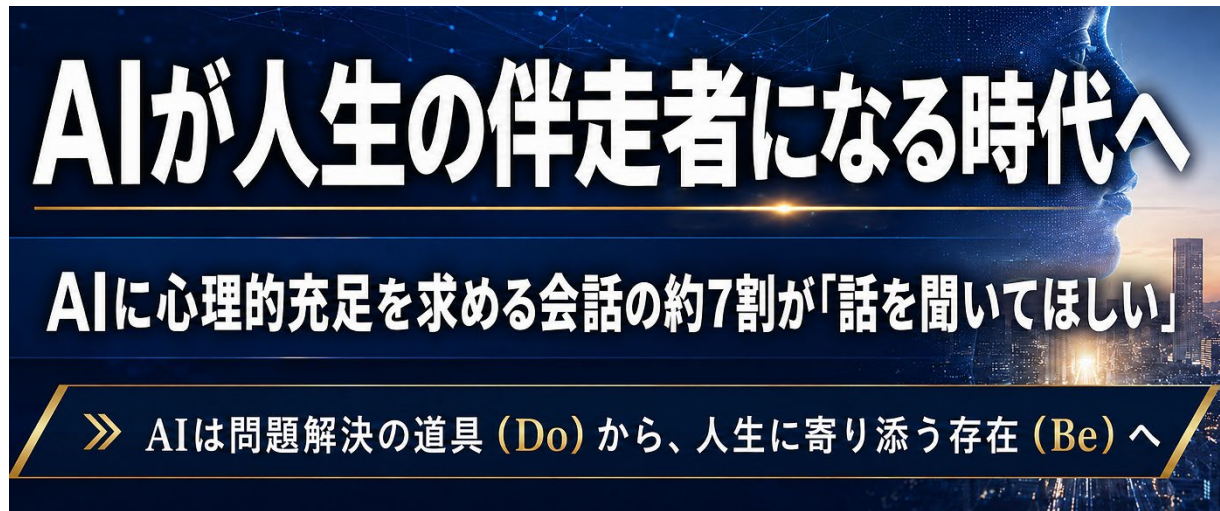




AI が人生の伴走者になる時代へ

AI に心理的充足を求める会話の約 7 割が「話を聞いてほしい」

データが示唆する、AI は問題解決の道具(Do)から人生に寄り添う存在(Be)へ

高齢者・単身者向け AI コンパニオンの開発と運営を行う SAMURAI Security 株式会社(東京都渋谷区 代表取締役 濱川 智、以下当社という)は、氷河期世代を中心とした、生きづらさや悩みを抱える現代人に心理的充足を目的に開発した AI コンパニオン「まねたま」の実証データ(注 1)から、AI が人生の伴走者(頼りうる存在)になりうるかを検証いたしました。

結果として、AI は問題解決の道具(Do)としてだけでなく、現代人の人生に寄り添う存在(Be)として人間に価値を与える、すなわち AI は人生の伴走者になりうることを示唆されました。

注 1)まねたま:当社が開発、2026 年 6 月に一般公開した AI コンパニオン。詳細後述

データ:2026 年 6 月 19 日～7 月 15 日、対象者 163 人 / 816 セッション / 発話データ 1,038 件が対象

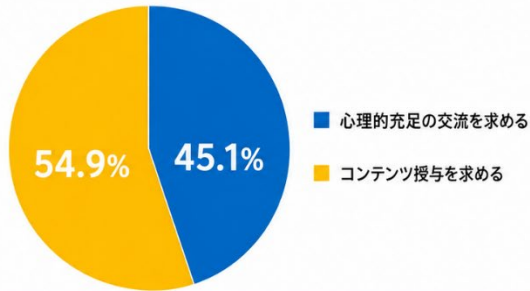
実証データサマリー

AI 利用者の会話セッションの目的を分析したところ、AI と心理的充足を目的とした交流を求めているケースが全体の **45.1%**、AI が提供するおみくじや今日の格言など、コンテンツ授受を目的としているケースが **54.9%**であることがわかりました。

心理的充足を求めるセッションの内訳は、AI に自分の話を聞いてほしい **69.0%**、AI が自分を導いてほしい **24.5%**、日常的な交流 **6.5%**でした。

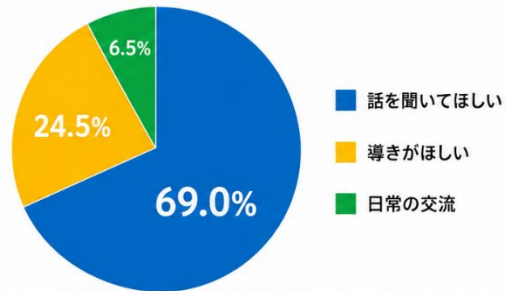
AI 利用目的と心理的充足交流の内訳

人生の伴走者型AIの利用目的



利用目的の約45%が、AIに心理的充足を求める交流。

心理的充足の交流（内訳）



心理的充足の交流の中心は「話を聞いてほしい」ニーズ。

AI との会話セッションはユーザに好影響を与えている

心理的充足を求める会話がどのように終話したのか終話のパターンを分析したところ、AI との会話セッション(メンタリング)のうち 70.1%が前向き(受容・肯定を残して)に終話、終話のタイミング不満を示したのは 0.3%(1件)にすぎませんでした。

AI を使うときは感謝の言葉や受容の態度を示すことなく目的を達したらフェードアウトすることが一般的ですが、心理的充足を目的とした AI との会話セッション(メンタリング)においては、フェードアウト(自然にセッションを閉じる)割合は 3 割以下となりました。

AIに心理的充足を求める交流の70.1%が前向きに終了

終話類型（心理的充足を求める交流セッション）N=368

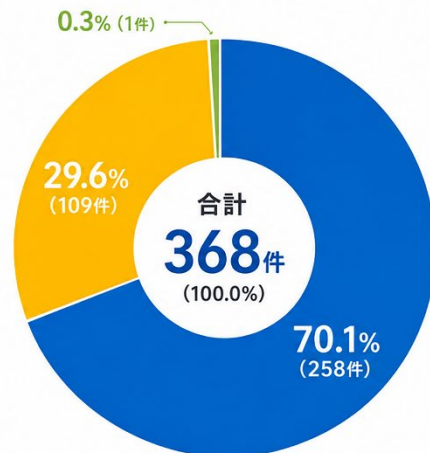
AIとの対話を
ポジティブに終えた

70.1%

258件 / 368件



心理的充足を求める会話が、
受容・肯定を残して前向きに終了した。



前向きに終わった

70.1% (258件)

受容・肯定を残して閉じた



普通に閉じた

29.6% (109件)

中途離脱・未解決
(不満なく通常どおり終了)



不満で終わった

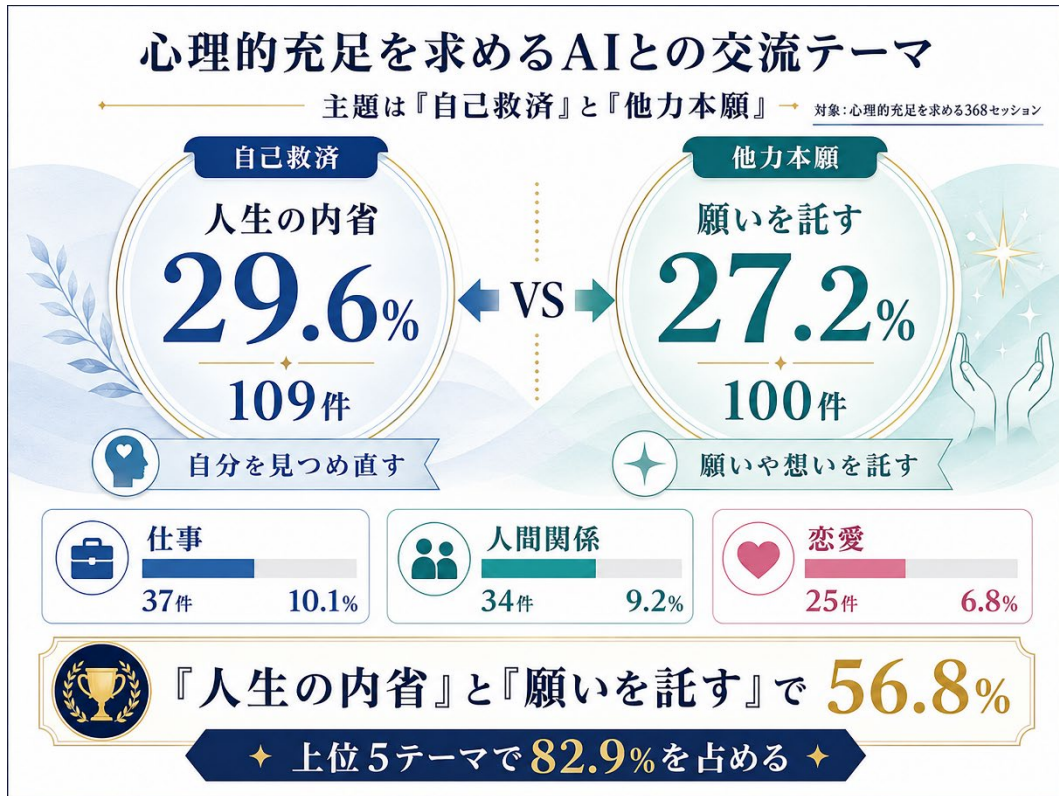
0.3% (1件)

不満・拒否を明確に表明

このことから、AI は問題解決としての道具(Do)としてだけでなく、
人間に心理的充足をもたらす存在(Be)になりうることを示唆されました。

自己救済と他力本願、心理的充足のパターン

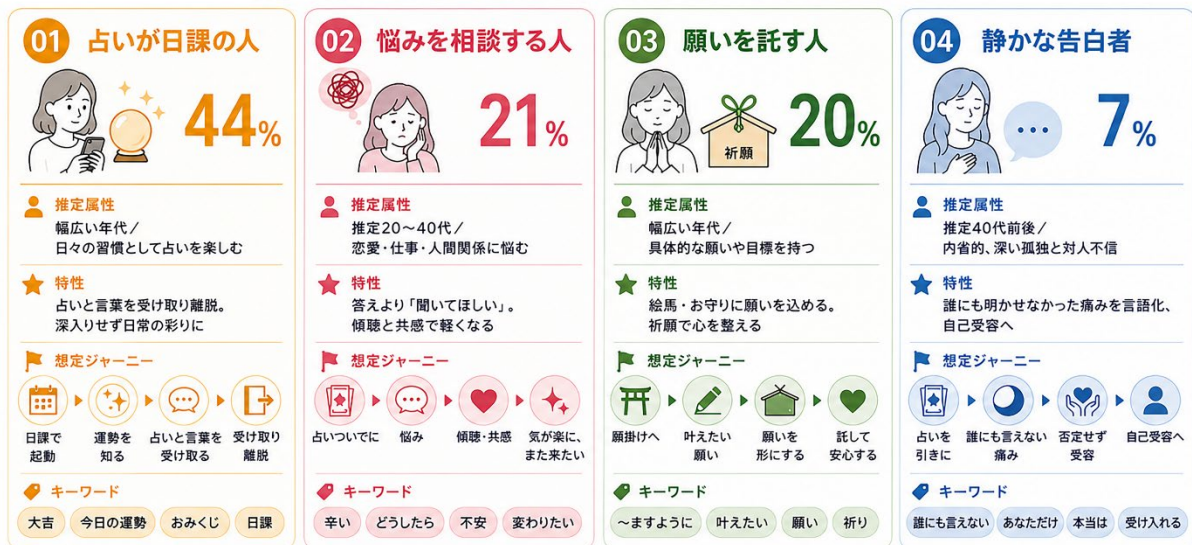
心理的充足を求めるセッションの会話内容は、自分自身や自己の人生を内省することで「自力救済」したいセッション 29.6%と、願いや想いを AI に託す「他力本願」のセッション 27.2%双方で、全体の半数を超え(計 56.8%)、次いで仕事(10.1%)、人間関係(9.2%)、恋愛(6.8%)。ここまでで 82.9%を占めました。



利用者のペルソナモデル

4 類型のペルソナレポート

会話ログ分析より、利用者の行動と想いを4つのタイプに分類 (N=163名・816セッション)



この4類型で
全体の **91.4%** を占める



AIコンパニオンは、日常の小さな習慣から、深い心の内側まで、
利用者に **寄り添い、心理的充足をもたらす存在** となり得ます。

利用者の発話および利用傾向から今回の実証に利用されたまねたま(心理的充足を目的とした AI)の利用者は 4 つのクラスターに大別されます。このクラスターの特徴をペルソナモデルで解説したものが前述図になります。

占いが日課の人 43.6%／悩みを相談する人 21.5%／願いを託す人 19.6%／静かな告白者 6.7%、この 4 類型のクラスターで全体の 91.4%を説明することができました。

【展望／予測】

この実証が示すのは、AI が心理的充足を届ける存在になりうるという事実です。この価値は、孤独・孤立を核とする社会課題へ横断的に波及することが予測されます。

- 単身世帯の社会的孤立に、AI は日々の対話で寄り添う
- 婚活疲れ・介護疲れには、AI がメンタリングの受け皿となる
- 氷河期世代など不利益世代には、AI がセーフティネットとして機能
- 社会との接点を失った引きこもり世帯には、AI が再接続の糸口となる
- 性別・世代を問わず、心理的充足を求めるすべての人に、AI は伴走

裏づけは実証データにあります。心理的充足を求める交流は 45.1%、その 70.1%が前向きに終話しました。需要と充足が揃った以上、この流れは一過性では終わりません。
ただし、条件は一つです。扱う会話は内省・祈願・悩みという最も機微な情報であり、その厳格な取り扱いが社会実装の前提となります。

まねたまとは

調査対象 AI: AI コンパニオン「まねたま」

<https://manetama.fun/>

提供開始: 2026 年 6 月



心理的充足機能とコンテンツ授与機能の整理

分類	機能	内容
心理的充足機能	まねたまとのチャットトーク	不安や願いごとを傾聴し、受容・肯定・導きを行う対話機能
心理的充足機能	託宣壁紙の作成・授与	会話内容から今必要な言葉を抽出し、世界で一つの壁紙を作成
心理的充足機能	縁起色札の授与	会話をもとに、今の自分に合う縁起色をデジタルカードとして授与
心理的充足機能	デジタル絵馬の作成・授与	願いを言語化し、縁結び・心願成就の絵馬を個別に作成
コンテンツ授与機能	おみくじ	1日1回、その日の運勢を提示
コンテンツ授与機能	あなたへ贈る今日の格言	先人の知恵や格言を毎日提示

【心理的充足機能】

ユーザーとの対話を通じて、感情の受容・肯定、願いの言語化、内省、精神的な支えを提供する完全パーソナライズ型の機能。

まねたまとのチャットトーク

- 不安、悩み、願いごとの傾聴
- ユーザーの感情や存在の受容・肯定
- 励ましや寄り添いによる心理的負担の軽減
- 仏教、神道、風水、偉人・賢人の教訓など「先人の叡智」を用いた解釈と導き

託宣壁紙の作成・授与

- ユーザーとの会話内容から「今、その人に必要な先人の叡智」を抽出
- ユーザーごとに異なる、世界で一つのオリジナル壁紙を作成
- セッションで得られた言葉や気づきを、日常的に見返せる形で保存

縁起色札の授与

- まねたまとの会話をもとに、現在のユーザーに適した縁起色を提示
- 色の名称、縁起の言葉、祈りを捧げるまねたまの姿をデジタルカードとして授与
- スマートフォンの待ち受けやデジタル御守として利用

デジタル絵馬の作成・授与

- ユーザーとの会話を通じて願いを言語化
- 「縁結びの絵馬」または「心願成就の絵馬」を個別に作成
- 願いに対してまねたまが祈りを捧げる演出により、願いを託したという心理的充足を提供

【コンテンツ授与機能】

ユーザーの個別相談を前提とせず、日常的・定期的に利用できるコンテンツを提供する機能。

おみくじ

- 1日1回利用可能
- その日の吉凶や運勢を提示
- 毎日サービスへ接触するきっかけを提供

あなたへ贈る今日の格言

- 先人が残した格言や生きるための知恵を毎日提示
- 格言の現代的な解釈や、前向きに生きるためのヒントを提供
- 日常生活における行動や心の持ち方の指針として機能

【企業情報】

社名: SAMURAI Security 株式会社

所在地: 東京都渋谷区

代表: 代表取締役 濱川智

事業: おひとり様・高齢者に特化した AI コンパニオン・エージェントの開発運営